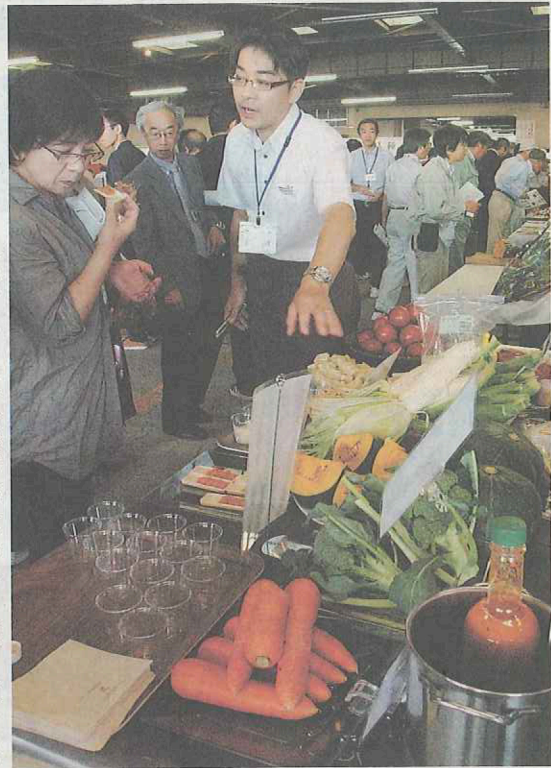


人気野菜増産 道南で

東京の種苗業者らPR

函館



ってもらい、増産を呼び掛けようと、東京都中央卸売市場の関係者や種苗業者による野菜品種の見本市が26日、函館市青果物地方卸売市場で開かれた。

主催は、全国の卸売市場の卸業者や種苗業者など約70社でつくる「青果育種研究会」。高齢化などで首都圏近郊の農家が減る中、道南は気候が温暖で多様な作物が栽培できることに注目した。

見本市では、卸売業者が講演。トマトやキュウリ、ホウレンソウなど多くの品目で作付

道南での栽培に適した野菜を紹介した見本市

面積が減る一方、外食産業やコンビニエンスストアなどでの需要は高いと説明。「道南はいろいろな品目が作れる。ぜひたくさん作ってほしい」と話した。

また、種苗会社が暑さに強いピーマンや道南で9月に収穫できる枝豆など野菜約60品種を紹介。北斗市でトマトを育てる女性(63)は「甘みがあり、食べやすい品種があった。来年から育ててみようかな」と話していた。

(野呂有里)

消費地が求める野菜を道南の生産者らに知